

「第7回薬剤師セミナー」の開催

1 目 的

「がん対策推進基本計画」及び「がん対策推進計画」において、質の高いがん医療体制の確保方策の1つとして、がんの専門的な知識・技能を有する医師、メディカルスタッフによるチーム医療の推進が謳われ、これを支える人材の養成が求められています。

このため、兵庫県がん診療連携協議会では、がん医療に精通した薬剤師の養成を目的とし、薬剤師セミナーを開催しています。

今回、「分子標的薬の基礎を学ぶ」及び「がん専門薬剤師に実務を学ぶ」をテーマとし、各分野の専門の先生をお招きして、ご講演いただくことにしました。

がん医療に従事する薬剤師の方々の積極的な参加をお待ちしています。

2 日 時

平成27年1月17日(土) 午後2時00分から4時45分まで(午後1時30分開場)

3 場 所

兵庫県私学会館(地図は裏面参照) 4F 大ホール
〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目3-13

4 プログラム

14:00~14:05 開会挨拶(兵庫県立がんセンター 吉村 雅裕 副院長)

14:05~15:15 講演1

— (休 憩) —

15:30~16:40 講演2

16:40~16:45 閉会挨拶

時間	項 目	演 題 ・ 演 者
70分 (質疑 応答を 含む)	講演1 座長：橋田 亨 (神戸市立医療センター 中央市民病院院長補佐 薬剤部長)	演題：「がんの分子診断と個別化治療」 演者：須藤 保 先生 (兵庫県立がんセンター研究部長 兼 婦人科部長)
70分 (質疑 応答を 含む)	講演2 座長：奥川 斉 (兵庫県立がんセンター 薬剤部長)	演題：「がん化学療法における薬剤師業務の新展開」 演者：平嶋 正樹 先生 (神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 がん専門薬剤師)

(※)兵庫県がん診療連携協議会：国のがん診療連携拠点病院の整備指針に基づき、都道府県型がん診療連携拠点病院である兵庫県立がんセンターに設置した協議会です。本県のがん診療連携拠点病院、県医師会等の関係機関、患者会代表で構成しています。

※ 兵庫県病院薬剤師会生涯研修単位 申請中